

機関番号

37603

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	3	私立	2. 学校種別	1	大学
3. 大学名	宮崎国際大学				
4. 所在地	〒	889-1605	住所	宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地	
5. テーマ	テーマ I・II 複合型				
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	なが た 永田	まきてる 雅輝	職名	学長
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	おおつぼ 大坪	ひきやす 久泰	職名	理事長
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	ふく た 福田	のぶ ひろ 亘博	職名	副学長
9. 共同申請校	該当なし				
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	国際教養学部 教育学部				
	総	入	学	定	員

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度 (5 年間)
----------	------------------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申請額 (単位千円)	27,977	25,883	23,334	17,068	7,768	102,030

14. 事業の概要(※400字以内)

宮崎国際大学では、開学時(20年前)から英語でリベラル・アーツ教育を行っている。授業は20人以下の少人数クラスで、アクティブ・ラーニング(以下、AL)を行っている。

しかし、これまでの取組みでは、効果的なALに必要なクリティカル・シンキング(以下、CT)の技能をはじめ、学修成果を可視化した客観的な測定・評価が不十分であり、ALをさらに発展させるための物的な環境も整っていない。本事業では、以下の4つの取組みを包括した事業を展開し、本学教育の質向上と学修成果の可視化を目指す。

- ① 従来のALをさらに発展させ、ベスト・プラクティスの内容を明確化してループリック・ベース・シラバスによるPDCAサイクルを確立
- ② CTを客観的に測定・評価するツールの開発
- ③ ②の開発に伴う英語スキル向上を目的とするALプログラムの構築
- ④ eポートフォリオを用いた学修成果の可視化

380文字